

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	5014	(H.24)No.	5014
-----------	------	-----------	------

事務事業名		高岩井堰維持管理費			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
産業部		農林資源室		松井 保	63-7635
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度～	平成	年度	

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	5	計画的な集落環境整備
	重点施策コード		

2. 予算区分

会計区分		事業コード	321001
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	農林水産業費	かんがい排水施設管理費	
項	農業費	(小事業名)	
目	農業基盤整備費	高岩井堰維持管理費	

3. 事務事業の概要

事業概要	
<p><事業内容> 高岩井堰維持管理業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> 維持管理基本料 5,000円×12ヶ月 = 60,000円 出勤賃金 4,000円×32回 = 128,000円 (1月～5月、10月～12月 1ヶ月2回) 	

めざす効果(事業目的)	
<p>高岩井堰は、農業用水のみならず市街地の防火用水、町並み保存のための観光用水等、地域の生活に必要不可欠な水源になっている。また、生活排水路としても機能しているため、降雨時の井堰水門管理及び水路管理について委託することにより、適正な維持管理を図る。</p>	

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)		
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理
主な事業の実績・計画	<p>事業内容 維持管理基本料: 5,000円×12ヶ月 = 60,000円 出勤賃金: 4,000円×32回 = 128,000円 (1月～5月、10月～12月 1ヶ月2回)</p>	<p>事業内容 維持管理基本料: 5,000円×12ヶ月 = 60,000円 出勤賃金: 4,000円×32回 = 128,000円 (1月～5月、10月～12月 1ヶ月2回)</p>	補助金・交付金	その他 ()	
	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)		
直接事業費	188千円	188千円	高岩井堰維持管理	高岩井堰維持管理	高岩井堰維持管理
財源内訳(千円)			188千円	188千円	188千円
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 188	188	188	188	188
人工数					
職員	0.05人	0.06人	0.06人	0.06人	0.06人
臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
概算人件費	(0千円) 382千円	455千円	455千円	455千円	455千円
+ 総事業費	(0千円) 570千円	643千円	643千円	643千円	643千円

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	補助対象施設における修繕件数	件	0	0	0	0
	実績			0	0	0	0
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価・各指標等)	今後の対応方針
委託により、水門及び水路の適切な維持管理を行った。	農業用用水以外の利用目的が大きいため、農林資源室での対応ではなく、危機管理、都市整備、環境の観点からの水の管理が必要であり、部間での協議を検討する。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(現行)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

当該井堰及び水路は、農業用水のみならず、市街地の防火用水、生活排水機能、町並みの景観保全等様々な点から必要不可欠なものとなっているため、適正な維持管理を図っていく必要がある。

特記事項